相談時のチェック項目・ヒアリングシート

参考資料３

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **プロセス** | **☑** | **主な項目（準備、聴く内容、訊く内容）** |
| 相談の申込み |  | 他の人に、内容が聞こえないように配慮して対応する |
|  | ゆっくりと相談できる時間を設定する |
| 相談前の準備（対面相談） |  | 内容が聞こえない個室の確保（必要に応じて外部施設も確保） |
|  | 相談担当者2人の確保　　（相談者が希望する性の相談担当者が対応できるよう配慮すること） |
|  | 相談者が話しやすい距離、座る位置について声掛けをして確認（「こちらで、お話ししづらくないですか。」等） |
| 相談前の準備（電話） |  | 他の人に聞かれない場所に移動する（または折り返して電話） |
|  | 相談の記録様式を手元に用意して、記録できるようにする |
| **相談者の入室／電話による相談** |
| 相談前 |  | 秘密・プライバシーを守ることを伝える |
|  | 行為者への通知は、相談者の同意を得てから行うことを伝える |
| 相談時 |  | 【電話相談の場合の留意点】①1次的な相談受付と踏まえ、概要を聞き、後に面談が望ましい　(概要を確認する場合は、◎の項目確認は必須)②相談者の心身の状況が切迫の場合、会いに行く等の緊急対応 |
|  | ◎何について（どのようなハラスメントか） |
|  | ◎相手（行為者）はだれか(複数、黙認している人はいるか) |
|  | ◎相談者は、現在どんな状況（精神面、身体面）か受診状況：□受診済　□要受診（受診勧奨）□受診不要 |
|  | □いつどこで行われたか（継続している場合は期間や頻度も）いつから：どこで： |
|  | □きっかけで思いつくことはあるか |
|  | ◎どのような言動があったか |
|  | □相談者はどのように対応したか |
|  | □このことで相談した人はいるか |
|  | □相談者が受けた言動の目撃者や知っている人はいるか |
|  | □どのような対応、解決策を望むか |
|  | □事実調査を進めたほうがよいか（□行為者へ　□知っている人へ） |
|  | □現時点で相談者ができることがあれば助言する助言内容： |
| 相談終了時 |  | ◎今後の連絡方法の確認（電話、メール等）・電話の場合：・メールの場合： |
|  | ◎状況を定期的に連絡する（迅速対応のために） |
|  | ◎相談したことで不利益がないようにすることを伝える |
|  | ◎行為者へ事実通知後、報復があった場合はすぐに連絡すること |
| **相談者の退室／電話を切る** |
| 相談後 |  | □記録様式の整理と内容確認　※相談担当者がどのような助言やアドバイスをしたかも記録 |
|  | □今後の対応方法の確認（事実調査をする場合の段取り） |

参照：『ハラスメントのない職場の実現をめざして』相談担当者のためのテキスト　P30　総務省消防庁

|  |
| --- |
| **行為者 ヒアリングシート**参考資料４　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　聴取担当者【　　　　　　　　　　　　　　】　聴取担当者【　　　　　　　　　　　　　　】事案番号[　　　　　　　　　　] |
| 第　　回 | 　　　　　　年　　　月　　　日（　　） | ：　～　： |
| 面談日時 |
| 行為者 | 所属 | 役職 |
| 氏名 |
| 行為者への説明事項 | □録音　□守秘義務　□不利益の取り扱いの防止　□口外の禁止 |
| 相談者 | 【行為者との関係】 |
| 事実確認 | ①相談者が主張している事実の認識ついて　　□認識有り　・　□認識無し②相違点　□有り・□無し③言動の経緯・理由④加害行為の意識の有無⑤謝罪等の意思の有無⑥その後の相談者との関係 |
| 他の第三者・目撃者 | * 有り　・　□　無し

＜有り＞の場合（氏名/所属/相談者との関係・行為者との関係） |
| 今後の連絡先 | 連絡手段　□電話　　□メール　　□その他（　　　　　　　　　　　）電話：　　　　　　　　　　　　　□携帯　□自宅　□その他メール： |
| 次回面談予定 | 年　　　月　　　日（　　） |
| 所感 |  |

参考資料５

|  |
| --- |
| **第三者 ヒアリングシート**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　聴取担当者【　　　　　　　　　　　　　　】　聴取担当者【　　　　　　　　　　　　　　】事案番号[　　　　　　　　　　] |
| 第　　回 | 　　　　　　年　　　月　　　日（　　） | ：　～　： |
| 面談日時 |
| 対象者（第三者） | 所属 | 役職 |
| 氏名 |
| 第三者への説明事項 | □録音　□守秘義務　□不利益の取り扱いの防止　□口外の禁止 |
| 相談者 | 【相談者との関係】 |
| 行為者 | 【行為者との関係】 |
| 事実確認 | 相談者が主張している事実について　　□　認識有り　・　□　認識無し＜認識有り＞の場合…①目撃日時②目撃場所③どのような言動を目撃したか④相談者の様子⑤行為者の様子⑥対象者（第三者）の対応⑦その後の相談者と行為者の関係 |
| 他の第三者・目撃者 | * 有り　・　□　無し

＜有り＞の場合（氏名/所属/相談者との関係・行為者との関係） |
| 今後の連絡先 | 連絡手段　□電話　　□メール　　□その他（　　　　　　　　　　　）電話：　　　　　　　　　　　　　□携帯　□自宅　□その他メール： |
| 所感 |  |